

旅行会社の皆さまからのお申込みについて

▶▶2026年4月1日受付からの規定改定箇所

■万博記念公園・自然文化園の入園料金改定に伴い、下を改訂しました。

→ご請求内容：自然文化園 入園料を請求項目から削除しました。

→記念品セット料金：料金を改定しました。

■「教育旅行枠」について削除しました。* 2026年3月31日まで受付

■予約方法にナビダイヤルを追記しました。→0570-01-1970

■「万博ビースト」の名称を変更しました。→新名称「ファンタズマ」

▶▶2025年4月1日受付からの規定改定箇所

■旅行会社の皆さまの規定をひとつにまとめました。

* 旧：教育旅行枠) 規定 (2022年4月1日より適用開始) は単独で規定を作成しておりましたが、申込締切などの主要ルールを統一したことで旅行会社の皆さまの規定をまとめて表記致しました。

■団体名称

旧) 旅行会社：追加募集枠 → 新) 旅行会社：受注枠

旧) 旅行会社：優先枠 → 新) 旅行会社：募集枠

■申込書送付

旧) 電話受付後7営業日以内 → 新) 電話受付後10営業日以内

■入札結果のご連絡

旧：教育旅行枠) 入札結果のご連絡 (内容確認書に学校印押印、ご提出) → 新) 無くなりました。

■申込締切

旧) 4週間前：人数確定／3週間前：減員に対して取消代金発生 → 新) 4週間前 申込締切

旧：教育旅行枠) 4週間前：催行決定／3週間前：最終人数確定 → 新) 4週間前 申込締切

■入金締切

旧) 1週間前 → 新) 2週間前

■記念品

旧) 販売なし → 新) セット料金を設定 他単品販売 * 教育旅行枠は以前から販売しておりました。

▶▶2023年2月1日からの規定改定箇所

■予約条件

旧) ツアー行程内には、必ず万博記念公園自然文化園内の施設「EXPO'70 パビリオン」(有料施設) の常設展の観覧を条件とさせていただきます。なお、万博記念公園内の日本庭園は自然文化園入園券で入園できます。

↓

新) なし * EXPO'70パビリオンへの入館は任意となります。別途お問合せ願います。

* 万博記念公園内の日本庭園は今まで通り自然文化園入園券で入園できます。

▶▶2020年8月1日からの規定改定箇所

※ご予約時の注意事項

規定改定はございませんが、当面の間営業時間・人数などを縮小しての営業となります。

詳しくはオフィシャルサイトの「お知らせ」をご覧ください、ご予約時にお問い合わせください。

■基本的な予約の流れ

従来) 「太陽の塔入館 仮予約内容確認書」 → 新) 「太陽の塔入館 仮予約内容確認書 兼 お申込書」

従来) (Eメールアドレス) taiyounotou_kanri@expo70-park.jp → 新) (Eメールアドレス) tos_info@expo70-park.jp

▶▶2019年10月1日からの規定改定箇所

1) 消費税増税に伴う、料金改定 →規定に記載

▶▶2019年6月3日からの規定改定箇所

1) 優先枠：予約1枠当たりの最大定員数の減数

従来) 80名/枠 上限2枠 (6か月前～5か月前。5か月前以降は上限撤廃)

→ 新) 40名/枠 上限3枠 (6か月前～5か月前。5か月前以降は上限枠数撤廃)

2) 優先枠：予約申込枠の増加 (全体で2つの時間枠が追加、曜日の変更はありません。)

従来) 月・火・木 11:30～/13:30～/14:00～ (各80名)

→新) 月・火・木 11:30～/13:30～/14:00～/ 15:30～/16:00～ (各40名・40名)

3) 追加募集枠：追加募集枠の設定

従来) なし

→ 新) 入館日の4か月前の翌日から4週間前まで、旅行会社優先枠以外の、全日全枠の申込受付が可能となります。*《受注型企画旅行・手配旅行》に限ります

4) 優先枠・追加募集枠ともに：取消代金の設定

従来) 申込期限は入館日の3週間前、取消代金なし

→ 新) 申込み期限は入館日の4週間前、4週間前以降の人数減少に対して50%の取消代金が発生致します。3週間前以降は人数の減少に関わらず全額を請求させていただきます。

5) お申込受付開始日

従来) 6か月前の1日 → 新) 6か月前の平日営業日初日

2026年4月1日申込受付分より適用の新規定

太陽の塔は完全予約制です。エレベーターのご利用や無料対象者（乳幼児・利用料免除対象者・引率者・添乗員など）の予約も必要です。予約前に必ず、塔内のルールをご一読下さい。https://taiyounotou-expo70.jp/guide/#notice

■当申込方法の対象・適用日時・条件 他

【旅行会社 受注枠とは】 旅行会社が仲介する学校団体や個人・法人のツアー（受注型企画旅行・手配旅行）が対象となります。募集型企画旅行は受付できません。

【旅行会社 募集枠とは】 旅行会社が企画するツアー（募集型企画旅行）が対象となります。

	旅行会社：受注枠	旅行会社：募集枠
予約方法	電話で先着順の受付（06-6155-5601 / 0570-01-1970） *コールセンターの営業時間内に限ります。10:00~17:00 定休日（水）。4月~5/2、10月11月は無休 公園に準ずる。 *電話受付後、「太陽の塔 予約内容確認書/申込書」を10営業日以内にお送り致します。この書類送付を持ちまして正式予約となります。 *お申込み時の団体名・会社名でご請求書を作成致します。手続き途中での名称変更はご遠慮願います。	
予約受付期間	来館日の4か月前同日~	来館日の6か月前の月、最初の平日営業日~
予約受付可能日時	全枠	月・火・木曜日の11:30/13:30/14:00/15:30/16:00
予約受付上限数	なし *予備日の予約はお受けできません。	1ヶ月間に40名×3枠まで *来館の4か月前からは予約上限枠数を解除
申込締切	来館日の4週間前 24:00まで ※申込締切までに「太陽の塔 予約内容確認書/申込書」のご提出が無い場合は、予約を取消し致します。キャンセルの場合は必ず申込書のキャンセル欄にご記入の上、お知らせ頂きますようお願いいたします。	
申込書について	1,請求書送付方法	ご希望の送付方法をお選びください。郵送・当日渡しの場合は金額などをお知らせするために登録のFAXかメールにもお送りいたします。郵送をご希望の場合は、送り先の郵便番号、ご住所などを備考欄にご記入願います。
	2,クーポンご利用	クーポンでのお支払いは「JTB様」か「近畿日本ツーリスト様」のどちらかになります。○を付けて選択してください。ご請求書の金額で発行願います。申込締切後の変更はお受けできません。
	3,領収書	基本的に当日、太陽の塔の入館券と一緒にお渡しする様に手配いたします。他のご希望がございましたら申込書の備考欄にご記入下さい。クーポンでお支払いの場合は領収書の発行は致しておりませんのでご了承願います。
	4,入園ゲート	ご来園の際の、入園ゲートをお知らせ願います。
	5,入園券 券種	万博記念公園の入園券について、「まどめ券」を推奨しておりますがご希望の場合は個別券もお選びいただけます。 *「まどめ券」の場合、当日の入園ゲートで団体名をお伝え頂ければ再入園が可能です
	6,記念品申込	申込締切後の変更はお受けできません。記念品セット料金の設定は団体申込（前納）のみとなります。 *入館料が無料/免除対象者の方は「単品」でご購入いただけます。
	7,レンタルスマホケース申込	お申込み頂く場合は、お手続きの時間短縮の為に、同意書をお申込書と一緒にご提出ください。お支払方法を「当日現金」にしてくださいと現地でも数量変更していただけます。*請求書払いの場合、変更・返金は致し兼ねますのでご注意ください。
	8,免除対象者 証明書類	事前のチケット準備に必要ですので、ご利用料金免除の証明書類を事前にお知らせ願います。免除対象者についてはオフィシャルサイトをご確認ください。 https://taiyounotou-expo70.jp/guide/fee/#fee-allpass
	9,証明書類 提示方法	当日手帳原本提示 …… 各施設で原本のご提示、ご本人確認を行います。ご協力をお願いいたします。（コピー不可） 事前申請書類提出 …… 4週間前までに郵送かメールに添付してご提出をお願いいたします。（FAX不可）
	10,エレベータ予約	塔内見学は、階段利用となります。エレベーターを必要とされる方のご利用は事前予約が必要です。 *詳細はオフィシャルサイトをご参照下さい。 https://taiyounotou-expo70.jp/guide/#notice
※大型バスの駐車場予約	イベント等の影響で周辺道路・駐車場などが混雑する場合がございます。大型バス等の駐車場は事前に予約されることをお勧めいたします。詳しくは万博記念公園のHPでご確認をお願いいたします。 https://www.expo70-park.jp/guide/dantai_bus_jizenyoyaku/	
請求内容	①太陽の塔の入館料金、②記念品代金（*記念品付き料金を選択した場合）他 *公園の入園券は別途ご購入が必要です。太陽の塔は万博記念公園自然文化園の中にごございます。公園の入園料金は必須となります。 *お申込書をご提出いただきましたら「旅行会社予約申込完了連絡票・入館料等請求書」、及び入館日当日に必要な「QRコード」などをお申込者様へ送付いたします。送付方法については申込書に選択していただく欄がございます。（メール・FAX・郵便）	
支払方法	【前納】 銀行振込 もしくは クーポン（契約会社さまに限る） *請求書の金額は変更できません。請求通りの金額でのお支払いをお願いいたします。	
入金期日	来館日の2週間前 *該当日が金融機関の休業日の場合は前営業日 *クーポンをご利用の場合は事前にメールかFAXでご提出願います。 *振込手数料はお申込者様負担となります。 *返金については公園都合で閉園・閉館になった場合に限り対応致します。	

■料金について

単位：円

太陽の塔 入館料	大人	高校生	小中学生	幼児（未就学）
一般 *1人～19人	720	720	310	0
一般 *20人～199人	580	580	260	0
一般 *200人～	500	500	220	0
学校団体(※1)*20人以上	引率者(※2) 無料	310	190	0

*料金に含まれるもの：①太陽の塔入館料

*学校団体の引率者は無料

*中学生以下のお子様のご入館は、保護者・引率者の方のご同伴をお願い致します。

※1 学校団体

①学校団体とは、学校教育法第1条に定める以下の学校法人、幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、高等専門学校、高等専修学校

②学校団体に準ずる施設 保育園又は保育所（認可、無認可を問わない）、認定子ども園、地方公共団体設置の学童保育、各種学校（朝鮮高級学校、中華学校、インターナショナルスクール等。ただし、教習所、塾、職業訓練校は除く）

※2 学校団体の引率者

学校団体の引率者に該当する者 教職員、ツアーガイド(添乗員・運転手・看護師等を含む。)、団体の委託カメラマン

単位：円

記念品付セット料金	大人	高校生	小中学生	幼児（未就学）
一般 *1人～19人	1,010	1,010	600	385
一般 *20人～199人	870	870	550	385
一般 *200人～	790	790	510	385
学校団体(※1)*20人以上	385	600	480	385

*料金に含まれるもの：①太陽の塔入館料 ②記念品（クリアフォルダ）

【クリアフォルダ（'70万博会場イラスト）（※3）について】

ご希望の場合、単品でお申しいただけます。（申込書にご記入頂き、太陽の塔入館料と一緒にご請求致します）

クリアフォルダ（'70万博会場イラスト）・・・385円（税込）

※3 記念品

70大阪万博の会場イラストがプリントされたクリアフォルダです。

1970年の万博会場イラストと現在の公園マップが重なるようにできています。

公園マップと太陽の塔の入館券などを入れて保管していただくと、思い出の記念品となります。



【日本万国博覧会50周年記念 公式ガイド（※4）について】

ご希望の場合、単品でお申しいただけます。（申込書にご記入頂き、太陽の塔入館料と一緒にご請求致します）

公式ガイド・・・1,000円（税込）

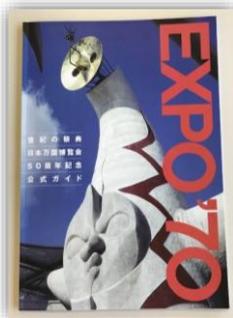
※4 世紀の祭典 日本万国博覧会50周年記念 公式ガイド

万博記念公園内 限定販売!! 1970年大阪万国博覧会のすべてがわかるガイド本です。

太陽の塔だけじゃない、1970年大阪万博の“熱”を感じることが出来る

様々な写真やデータをまとめた一冊です。

旅の思い出と共に持ち帰り頂けます。 A4サイズ 全35頁



▼予約時注意事項

- ・太陽の塔は「万博記念公園自然文化園」の中にある施設です。公園の入園料が別途必要です。公園内にある「日本庭園」は入園料に含まれています。
→日本庭園 参考URL <https://www.expo70-park.jp/facility/japanese-garden/>
- ・申込締切後の変更は受付致しかねます。また、他の割引との併用はできませんのでご了承ください。
- ・臨時休園(台風・暴風警報の発令や、国や大阪府による専有利用など)の際は、ご利用できない場合がございます。
- ・ご利用料金は公式サイト等での発表後に変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

■エレベーター利用について

塔内見学は、基本的に階段利用となります。エレベーターを必要とされる方のご利用は事前予約が必要です。詳細は太陽の塔オフィシャルサイトをご参照下さい。 <https://taiyounotou-expo70.jp/guide/#notice>
また、車いすでの見学に関しては塔内エレベーターのご利用に制限がございますので、事前にご相談ください。

 万博記念公園と周辺施設

1970年に開催された日本万国博覧会。当時の先端技術を駆使して建てられたパビリオンが林立する未来都市空間が撤去された後、様々な樹木や草花を植え、万博の記念建造物として残された太陽の塔をシンボルとし、万博の森、そして緑豊かな文化公園として再生。2025万博に向けて実証実験の場、万博のレガシーを学ぶ場、アウトドアでのフィールドワークの場として活用性が高い。

- ・日本万国博覧会・・・入場者数 約6421万人（歴代万博2位）・広さ約260ha（甲子園の約65倍）

